

いまべつ

487



塩かげんちょうどいいね！

今別町食生活推進委員会（境谷穂子会長）主催による「親子の食育教室」が、1月13日開発センターで行われ20名が参加しました。

始めに大水保健師から食育の大切さが話され、『みんなで楽しくお料理しましょう』と題して、「ラップの巻きごはん」「たっぷり野菜スープ」「魚のホイル包み焼き」の3品を調理しました。子どもたちは、野菜を切ったり、ご飯を巻いたり、お母さんや推進員の方々と一緒に普段体験できない調理に挑戦しました。平野内優生さん（今小1年）と杉谷友梨さん（今小1年）は、野菜スープを味見すると思わず「塩かげんちょうどいいね。おいしい」と楽しそうに話していました。

北海道新幹線着工決定

昨年12月に北海道新幹線新青森―新函館間は、平成17年度当初に新規着工し、完成目標が平成27年度末に決まりました。

長い間 県民及び町民が待ち望んだ北海道新幹線が、青函トンネル調査開始から59年にしてようやく着工が決まり、夢の新幹線が現実となって青函トンネルを走るのもあと11年です。町としては、これから北海道新幹線開業に向けて、各関係機関との連携を図りながら、津軽今別駅周辺のアクセス道路など環境整備を計画的に推進します。

[illegible]

The diagram illustrates the Shinkansen route from Shinjuku to Tokyo. It features a horizontal line with stations marked by vertical bars. From left to right, the stations are: 新青森駅 (Shin Aomori Station), 奥津軽(仮称)駅 (Okutsukigyo (Temporary Name) Station), 青函トンネル (Seikan Tunnel), 新函館(仮称)駅 (Shin Funagu (Temporary Name) Station), 木古内駅 (Koguchi Station), 新八雲(仮称)駅 (Shin Yatsu Kumo (Temporary Name) Station), 長万部駅 (Nagano Station), 俱知安駅 (Kikuchi-an Station), 新小樽(仮称)駅 (Shin Otsu (Temporary Name) Station), and 札幌駅 (Sapporo Station). A bracket above the line indicates the '新幹線規格で整備済：82km' (Completed to Shinkansen specifications: 82km) between Shin Aomori and Shin Funagu. Below the line, distances are marked: 約34分 (約150km) from Shin Aomori to Shin Funagu, 約45分 (約210km) from Shin Funagu to Sapporo, and a total of 約360km from Shin Aomori to Sapporo. An asterisk (*) is placed above the line between Shin Funagu and Sapporo.

Station	Distance from Shin Aomori (km)	Estimated Time from Shin Aomori (min)
新青森駅	0	0
奥津軽(仮称)駅	150	34
新函館(仮称)駅	210	45
札幌駅	360	-



町長 正義

平成10年に北海道新幹線奥津軽駅（仮称）の設置が決定し、一日も早い北海道新幹線の着工を待ち望んでおりましたが、このたび関係者各位の御尽力により着工が発表されましたことを、町民を代表し感謝申し上げますとともに、町民と一緒に喜んでおります。

今後は、早期完成・開業

1946 (昭和21. 4)	青函トンネル地質調査開始
1964 (39. 5)	北海道吉岡側の斜坑掘削
1966 (41. 3)	本州竜飛側斜坑削
1972 (47. 6)	全国新幹線鉄道整備法に基づく「青森・札幌間」の基本計画
1973 (48.11)	「青森・札幌間」の整備計画
1983 (58. 1)	青函トンネルのパイロット坑・先導坑貫通
1984 (59. 3)	「新津軽二股駅設置と新駅周辺の整備計画」策定
1985 (60. 3)	青函トンネル本坑全貫通
1987 (62. 1)	二股停車場を請願駅として要望
〃 (〃 4)	国鉄分割民営化
〃 (〃 9)	新駅「津軽今別駅」決定
〃 (〃 11)	青函トンネル完成
1988 (63. 3)	青函トンネル開通、津軽海峡線「津軽今別駅」開業
1991 (平成 3. 3)	「津軽今別駅前広場」完成
1993 (5. 2)	「青函トンネル入口広場」完成
1995 (7. 1)	北海道新幹線「ルート及び駅」公表のための諸調査開始
1996 (8.12)	新基本スキーム策定
1997 (9. 4)	「半島ぷらざ・アスクル」開業
1998 (10. 2)	北海道新幹線「ルート及び駅」公表
	北海道新幹線「奥津軽駅」(仮称)決定
1999 (11. 3)	農村公園及び多目的広場完成
2004 (16.10)	「北海道新幹線着工・早期完成」看板設置
2004 (〃 12)	北海道新幹線新青森ー新函館間着工決定

このたび、国・県及び関係各位の御尽力により北海



議長 島中 春光

を願ひ、関係機関のご協力を頂きながら、駅前周辺整備やアクセス道路整備などの事業促進に努め、さらに津軽半島圏域と道南地域との一層の交流を図り、地域の活性化に取り組んで参りたいと考えております。

道新幹線新青森―新函館間
着工が決定となりましたこ
とを、議會を代表し深く感
謝申し上げると共に、町民
の皆様方と一緒に喜びたい
と存じます。

北海道新幹線の開業まで
には、津軽今別駅周辺の更
なる整備について、町と議
会が一致協力し諸計画の推
進に努めます。

地域の相談員 民生委員・児童委員

(各地区から18人の委員が選出される)

今別町民生委員・児童委員名簿

任期：平成16年12月1日～平成19年11月30日

地区担当	氏名	連絡先
今別1区(八幡町)	大川 玲子	35-2571
今別2区(新町・逗子)	吉田 恵子	35-2110
今別3区(新道・寺町・後町)	小鹿 とし子	35-3903
今別4区(三階町・団地)	山田 キエ	35-2458
今別5区(西田)	小野 ヒサ	35-2405
浜名	川村 ユキ子	35-3363
大川平(下町)	三上 和徳	35-2866
大川平(上町)	嶋中 俊次	35-3165
二股	相内 寛子	35-2922
鍋田・関口	山崎 幸江	35-3317
村元	宮本 松江子	35-2747
山崎	太田 邦彦	35-3637
大泊	吉田 トモ	36-2220
襲月	清水 登乃	36-2354
砂ヶ森	川口 明徳	36-2364
奥平部・綱不知	田中 幸子	36-2403
主任児童委員	山内 和子	35-3064
主任児童委員	平山 良子	35-2707



今別町民生委員児童委員
協議会
会長 太田 邦彦

お気軽にどうぞ相談ください(秘密厳守)

平成16年12月1日に全国
一斉に民生委員・児童委員
が改選になりました。
今別町では、担当世帯の
定数見直しで1名減の18名

で、男4名、女14名、うち
2名は、主任児童委員です。
これまででは民生委員、児
童委員が取り組んできた活
動の実績は、保護指導を行
う立場とされていた以前の
民生委員・児童委員から
『常に住民の立場に立つて
相談に応じ、必要な援助を
行う者』へと民生委員法に
明確に位置づけられました。
地域の目となり、口となり、

手足となって活動して行
きたいと思っております。
どんな問題でも、『お気
軽にご相談ください』『秘
密は守ります』。左記のと
おり『住民の立場に立つ
活動の基本姿勢を列記し、
今後とも私たちの活動に対
して、地域皆さんの率直な
意見とご協力をお願いし、
二期目のあいさつといたし
ます。』

『基本活動姿勢』

一、一人ひとりの思いを大
切にし、その人らしい生

一配偶者からの暴力で悩んでいる方へー

配偶者暴力防止法が改正されました。

保護命令の対象を、子どもや離婚した元配偶者まで
拡大するとともに、退去命令の期間を2ヶ月に延長す
ることなどを柱とした改正法が成立し、平成16年12月
2日に施行されました。

1. 「配偶者からの暴力」
の定義の拡大
2. 保護命令制度の拡充
3. 被害者の自立支援の
明確化等

※問い合わせ

東地方健康福祉こどもセ
ンター福祉部(配偶者暴
力相談支援センター)

☎017-734-9951



二、住民、利用者の視点か
ら地域の福祉関係機関、
団体との連携、協働に努
めます。
三、相互の支え合いを通し
て、誰もが住みやすいま
ちづくりをめざします。

今別町選挙委員会 組織決まる

平成16年12月の今別町議会定例会で、選任された今別町選挙管理委員会4人の組織会が1月17日行われ、委員長には新井田昭氏（65歳・浜名）が選ばれました。

委員長職務代理者に鈴木源藏氏（66歳・砂ヶ森）、委員に小鹿信行氏（65歳・今別）、上山等氏（57歳・大川平）の両氏に決まり、任期は、平成16年12月15日から平成20年12月14日までとなります。



左から上山等氏、新井田昭氏、鈴木源藏氏、小鹿信行氏

今別町子ども会育成者研修会開催



今別町子ども会育成者研修会では、このほど開発センターにおいて子ども会育成者と親子を対象に研修会を開催し、35名の参加者がありました。

研修会は、今後の子ども会活動のあり方、同連絡協議会の方向性や、地域との共同理解を深める目的で行われ、「おやこ食育教室」「親子で楽しめるレクリエーションスポーツ」などで親子のふれあいを楽しみました。

参加した、町子ども教室推進委員の平山良子さんは「食事の大切さについて学んだことや、色々な楽しいゲームなどを子ども会活動、地域活動に役立てたい」と話していました。

子育て講座開催 ～親と子の心のかけ橋～



町教育委員会・同子育てサポートセンター主催で、このほど子どもを持つ全ての親・子育て支援に関心ある方を対象とした、「子育て講座」を中央公民館で開催しました。

講演には、青森市在住の親業インストラクター沼宮内享美氏を講師に『親と子の心のかけ橋』と題し、実例をあげながら、子どもへのしつけ、やさしさをどう表現したら子どもに理解してもらえるのかなど、子育てについて話されました。

子育てサポーターの山内和子さんと工藤清子さんは「今回は、10名の参加者でしたが、もっと参加の輪を広げ、少しでも子育ての支援をしていきたい」と感想を述べていました。

かもめ作業所へビデオカメラ寄贈



寄贈を受ける井関所長（左）

1月13日かもめ作業所（所長井関文治）へ、（株）青森サンワドー（代表取締役社長中村勝弘）から、DVDビデオカメラが寄贈されました。

（株）サンワドーでは、青森県健康福祉部より推薦を受けた福祉施設に毎年電気機器を寄贈しています。

かもめ作業所では、（株）サンワドーから平成10年もテレビを寄贈され、今回は2回目になります。井関所長は、「とてもありがたいことです。大切に使用させていただきます」と話していました。

「今別町長とViC(ビック)・ウーマンとの語る会」

～みんなが暮らしやすい我が町づくり～



このほど、今別町長と当町のViC(ビック)・ウーマンとの語る会が、青森地域農業改良普及センター・町担当職員を交えて荒馬の里活性化センターで開催されました。

ViC(ビック)・ウーマンは、県知事から認定され地域のよりよい「農林水産業とくらし」を指揮する女性リーダーを意味しており、当町では平成7年度から7名が認定されています。

当日は4名の参加があり「みんなが暮らしやすい我が町づくり」をテーマにプロフィールや意見が出され

ました。小鹿町長からは意見提言に答えながら、「今後も、女性からの積極的な町づくりの意見や提言を出してほしい」と町づくりへの女性の参加を呼びかけました。

主な話題としては、産直販売や加工、栽培漁業などの経営、食の安全や野菜花き複合経営など今までの状況について話し合われ、楠美普及センター所長から、「皆さんの意見が少しでも行政に反映され、今後の活動も町づくりに生かされるよう協力していきたい」と話していました。

まちの味をPR

～第10回元気なかつちゃの味自慢・うで自慢～



『第10回元気なかつちゃの味自慢・うで自慢』が1月14日・15日の両日、青森市観光物産館アスパムイイベントホールで行われ、約5000人の来場者で賑わいました。

当町からは、大川平加工グループ、ザ・あっぱる、西部漁協婦人部、農協女性部が参加し各グループが持ち寄った加工品を販売しました。

また、料理の実演コー

ナーでは、大川平加工グループの「けの汁」が紹介され、代表で本郷まつ子さん、相内くり子さん、小鹿裕子さんが壇上で調理し、来場者に振る舞い、大変好評を得ました。

各グループでは、「商品が完売しとてもうれしい。今後も特産品の開発などにチャレンジしながら、町のPRに貢献したい」と話していました。

今別川を魚の住める川に！ ～「捨石投入工法」の試み～



「今別川に自然をもどす会」は、昨年11月末、県土整備事務所の許可を受け、新今別橋上流、関口川との合流点の上流、大川平橋下流の3ヶ所に約1トンの自然石を25個ほど投入しました。

巨石の投入により、川の流れの変化や渦の形成などで、アユ、マス、カジカなどの生息に、より良い環境になることを目指しています。さらに17年度は、倍の大きさの石を投入する計画でいるそうです。

「今別川に自然をもどす会」では、今後も事業を継続し、憩いの河川づくりに努めるため、皆さんの協力を呼びかけています。

新春書き初め大会

一筆一筆思いを込めて



新春書き初め大会が
1月5日中央公民館で
開かれ、10人が新春に
ふさわしい伸び伸びと
した文字を書き上げま
した。
課題は、小学生が
「みらい」「お正月」
「美しい光」「春風千里」、
中学生が「雪光る富士」、
一般が「山河四方春」
で、参加者はしつかり
した筆運びで一字一字
丁寧に書いていました。
結果は次のとおりで
す。

〈半紙の部〉

・特選

加賀谷光輝（今小2年）

〈条副の部〉

・特選

川村 菜以（今小6年）

阿部 涼平（今小6年）

阿部 周平（今中2年）

・準特選

川村 修平（今小3年）

平山 輝（今小4年）

梅田 祐加（今小6年）

荒内 俊樹（今小6年）

宮越 翔平（今中2年）

・特別賞

小鹿 由正（大川平）

日曜参観日開催 ～今別中学校～



今別中学校でこのほど、初め
ての日曜参観日を開催しました。
参加した88名の保護者は、子ど
も達の授業を参観したあと、体
育館で行われた全体講話会に参
加しました。

公立青森大学副学長の佐藤正
昭氏による全体講話会は、「中
学生の子どもとうまく向き合う
ために」と題して行われ、お互
いを尊重したコミュニケーション
の大切さを話されました。

保護者の皆さんは、「自分も
通ってきた道、反省も踏まえ子
どもと向き合っていきたい」、
「子どもの意見に批判的になり
がちだったように思う」などの
感想を述べていました。

～アリの体験から～



Good Morning Imabetsu! I just returned from a week in Kauai, Hawaii. Most of you have heard of Hawaii, but Kauai might not be familiar. It is the most eastern Hawaiian island and the least developed. It is known for its great natural beauty in canyons, cliffs, and beaches. 【おはよう、今別！私は一週間のぶりにハワイのカウアイから帰って来ました。ハワイはほとんどの皆さんが聞いたことがあるけど、カウアイはたぶん聞いたことがないでしょう。カウアイはハワイ諸島でもっとも東よりでほとんど開発されてい

ない島です。カウアイはすごく自然が豊かで峡谷や岸壁などビーチが有名です。】

This was my first time back in America since I came to Japan a year and a half ago, but it didn't feel like the America I know! Hawaii has a unique mix of cultures, including native Hawaiian (Polynesian), white Americans, Japanese, Chinese, and Phillipino. I ate a pastry called 'manju' from the Phillipines. It has red bean paste inside, but instead of mochi, the outside is fried pastry ? delicious! I also ate wild goat, coconuts and ono fish, which are local foods. 【今回のハワイは日本に来てから始めてアメリカに帰るけど、私の知っているアメリカの感じではありませんでした。ハワイは出生地のハワイ人（ポリネシア人）、アメリカの白人、日本人、中国人、フィリピン人などの特有な文化が混じり合っています。フィリピンの‘マンジュ’という菓子を食べました。マンジュの中はあんこだけど外は餅ではなくてあげたペーストリ（パイやタルトみたいもの）でしたーおいしかった！蒸した野生のヤギの肉とココナツとオノという魚も食べました。】

I met two good friends from university in Honolulu and we flew together to Kauai, about 30min by plane. We camped, hiked, talked a lot, and swam in the clear blue. We forgot it was January! The Hawaiian word for thank you is 'mahalo' and it felt like 'arigatou' to me. If you ever get a chance to visit Hawaii, go to Kauai, it's a breathtaking place. 【ホノルルで大学の時の仲良し同級生二人と合流して、カウアイまで飛行機で30分ぐらいかかりました。カウアイでキャンプしたりハイキングしたりいっぱい話したりきれいな海で泳ぎました。一月なのを忘れていました！ハワイ語で‘ありがとう’は‘マハロ’です。ハワイに行くチャンスがあればカウアイに行ってみてください、わくわくさせる所です。】

こんにちは。保健師です。

～すすめよう 健康いまべつ21～



今月のテーマは「今別町の肥満度について」です。

子どもの肥満度は…

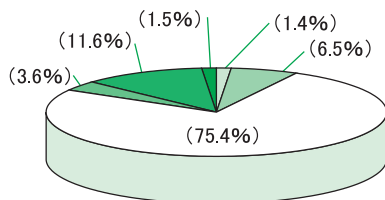
性別・年齢・身長別の標準体重を求め、それぞれの子どもの体重がこの標準体重より何%多いか少ないかをみる方法です。

例えば6年男子身長146.3cm体重48.0kgだと、標準体重39.1kgなので…軽度肥満

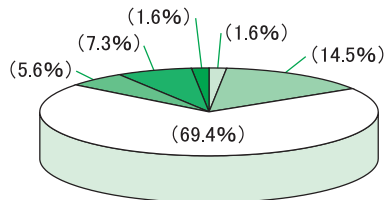
$$\frac{(48.0\text{kg}-39.1\text{kg})}{39.1\text{kg}} \times 100 = 22.8\%$$

肥満度の判定		※人数 () 内は%		
や	せ	今 小	今 中	今 高
や	せ	2 (1.4)	2 (1.6)	0
や	せ 傾 向	9 (6.5)	18 (14.5)	13 (9.4)
標	準	104 (75.4)	86 (69.4)	98 (71.0)
軽	度 肥 満	5 (3.6)	7 (5.6)	13 (9.4)
中	等 度 肥 満	16 (11.6)	9 (7.3)	6 (4.4)
高	度 肥 満	2 (1.5)	2 (1.6)	8 (5.8)

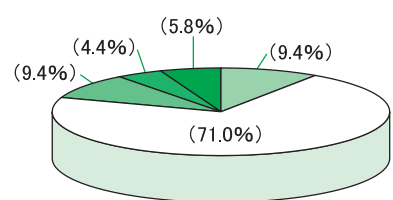
【今別小学校】



【今別中学校】



【今別高校】



やせ
 やせ傾向
 標準
 軽度肥満
 中等度肥満
 高度肥満

成人の肥満度は…

—自分の身長から標準体重を算出し肥満度を知る方法—

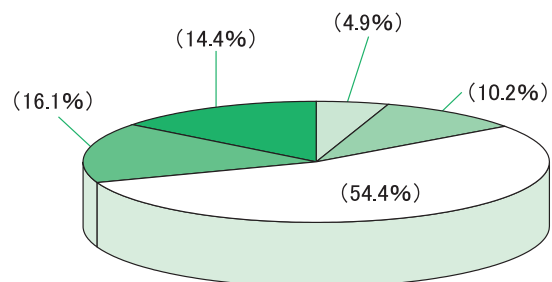
あなたの標準体重は kg = 身長 m × 身長 m × 22

肥満度は % = $\frac{\text{あなたの体重 (kg)} - \text{標準体重 (kg)}}{\text{標準体重 (kg)}} \times 100$



肥満度の判定	住民健診結果
やせすぎ	-20.0%以下 14人 (4.9%)
やせ傾向	-19.9～-10.0% 29人 (10.2%)
普 通	-9.9%～+9.9% 155人 (54.4%)
太りすぎ	+10.0～+19.9% 46人 (16.1%)
太りすぎ	+20.0%以上 41人 (14.4%)

【今年度の40～64歳の住民基本健診結果より】



やせすぎ
 標準
 太りすぎ
 やせぎみ
 太りすぎ

太りすぎは生活習慣病の温床といわれています。
 そのため、太りすぎを予防・解消することが生活習慣病予防につながります。
 まず自分の肥満度をチェックしてみよう。そして「食べすぎ」ていませんか？「運動」は？
 ……太りすぎの予防は、子どもの頃から正しい食習慣・生活習慣を！……



《2月の環境福祉担当の行事予定》

事業名	日時	受付時間	会場
股脱検診及び育児はつらつ	2月10日(木)	9:30～10:00	開発センター

◆◆◆国民健康保険からのお知らせ◆◆◆

◎退職したとき(退職者医療制度)

会社や役所などを退職して年金を受けられる75歳未満の人とその被扶養者は、「退職者医療制度」でお医者さんにかかることになります。

対象となる人

右の条件すべてにあてはまる人(退職被保険者本人)と、その被扶養者が対象となります。

- 1 国保に加入している人
- 2 老人保健の適用を受けていない人
- 3 厚生年金や各種共済組合などの年金を受けられる人で、その加入期間が20年以上、もしくは40歳以降10年以上ある人

年金証書を受け取ったら届け出を

年金証書を受け取ったら14日以内に担当窓口へ届け出てください。「国民健康保険退職者被保険証」が交付されます。



年金証書を受け取ったら届け出を

病院などの窓口で「国民健康保険退職者被保険証」を提示して受診します。自己負担割合は平成15年4月から一般国保と同様になりました。これに従い、特例療養費は廃止されました。

退職後の医療保険

退職者医療制度の適用を受ける以外にも、一定の条件を満たせば、次のように他の医療保険を選択できる場合もあります。くわしくは、健康保険組合などにお問い合わせください。

- ★引き続き職場の健康保険に入る(任意継続)
- ★他の医療保険に入っている家族の扶養家族になる

◆◆◆国民年金からのお知らせ◆◆◆

国民年金保険料の納め忘れはありませんか？

国民年金は、20歳から60歳までの40年間保険料を納めると、満額の年金を受給することができます。国民年金保険料に未納期間があると将来受給する老齢基礎年金が減額されることになります。

国民年金は、40年間国民年金保険料を納付して、年間約80万円の満額の年金を受給できますが、老齢基礎年金を受給するために必要な25年間納めた場合では、年間約50万円で約30万円も違います。そのうえ、国民年金保険料に納め忘れがあると、ケガや病気で障害が残ったときの障害基礎年金や、一家の働き手を亡くした時の遺族基礎年金を受けるために必要な納付要件を満たさないために、受給できなくなる場合がありますので十分注意してください。

年金受給権者が死亡したときは届出を忘れずに

年金を受給している方が亡くなったときには、遺族の方は「年金受給権者死亡届」に年金証書(添えることができない場合はその理由)と戸籍謄本か死亡診断書のどちらかを添えて、届出をしてください。

この届出が遅れると、年金を多く受け取りすぎて、後で返さなければいけないことになりますので十分注意してください。また、亡くなった方に未払いになっている年金がある場合は、亡くなった方と生計を同じくしていた①配偶者②子③父母④孫⑤祖父母⑥兄弟姉妹の順で請求することができます。

未払いの年金を請求する場合には、「未支給金・保険給付請求書」に年金の振込先口座を金融機関から証明を受けたうえで、年金証書、戸籍謄本、亡くなった方と請求される方が生計を同じくしていたことを確認できる書類(住民票・生計同一申立書等)を添えて請求してください。

◎お問い合わせ：青森社会保険事務所 ☎017-731-2228 ・国民年金係 ☎35-2001

1月から自動車リサイクル法がスタートしました。

■全ての自動車所有者の皆様への2つのお願い■

1. リサイクル料金の負担

●料金は原則、**新車購入時**に。

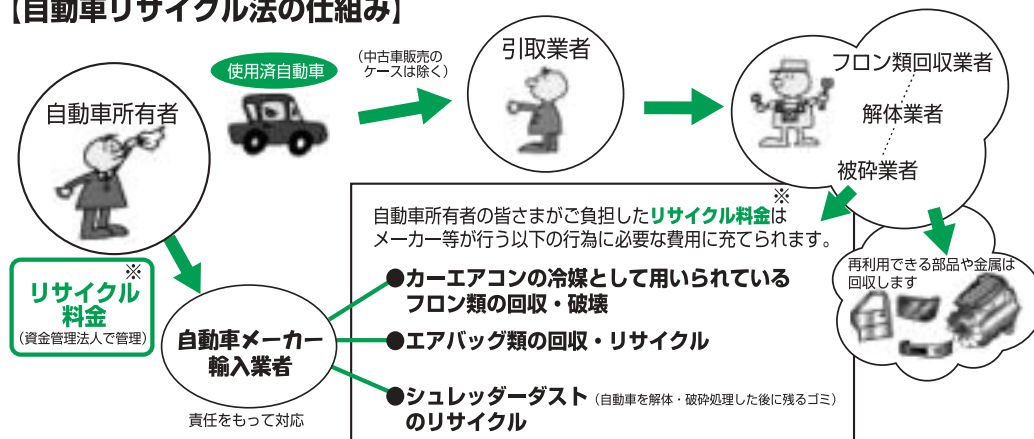
●既に販売されている車については、**制度スタートの最初の車検時**に支払っていただくことになります。
(自動車の登録・車検時に支払いの確認がなされます。)

●リサイクル料金の具体的な額はメーカー・輸入業者が、車ごとに明示しています。

2. 使用済み自動車の引取業者への引渡し

●使用済みとなった自動車は、自治体に登録された引取り業者（新車・中古ディーラー、整備業者、解体業者など）に引渡していただくことになります。使用済み自動車は、自動車リサイクル法のもとできちんとリサイクルされます。

【自動車リサイクル法の仕組み】



注) 自動車リサイクル法では原則全ての車種の四輪自動車を対象となります。(トラック・バス等の大型車、商用車等を含む)

※お問い合わせ：自動車リサイクルシステムコンタクトセンター ☎(コールセンター)03-5673-7396

あなたの声を県政に!! 県政モニター募集

県では、広く県民の皆様から意見・要望などをお聞きし、施策の企画・立案の参考にするため県政モニターを募集しています。

◎応募資格 県内にお住まいの満20歳以上の方

(議員、公務員、行政相談委員、国や地方公共団体のモニターになっている方や今後なる予定の方、平成12年度以降に県政モニターを経験した方は除きます。)

◎募集人員 70名程度

◎委託期間 平成17年4月下旬からおよそ2年間

◎仕事 ①アンケートに対する回答 (年4回位)

◎応募方法 必要事項を記入して、官製はがき又はEメールでお申込みください。

◎応募締切 平成17年2月10日(木) (当日消印有功)

「オモテ」

50

〒030-8570

青森県広報広聴室
県政モニター係

「ウラ」

- ① 住所
- ② 氏名 (ふりがな)
- ③ 性別
- ④ 生年月日
- ⑤ 職業
- ⑥ 電話番号
- ⑦ 希望する理由
- ⑧ 各種モニターの経験
- ⑨ Eメールをお使いになれる場合はEメールアドレス

◎結果通知 応募者の中から地域・年齢・職業などを考慮して決定し、平成17年3月末までに全員に結果を通知します。

◎その他 1年ごとに記念品を贈呈します。

◆お問い合わせ、お申込みは・・・青森県 特別対策局 広報広聴室 県政モニター係
〒030-8570 青森市長島1丁目1-1 ☎017-734-9138 (直通)
メールアドレス koho@ags.pref.aomori.jp

+ 2月は赤十字月間！ + ご協力をお願いします。

日本赤十字社は、赤十字の趣旨や活動に理解、賛同し毎年一定額の社費を拠出して下さる社員によって支えられています。今年も奉仕者の方々が各家庭を訪問しますのでご理解とご協力をお願いします。

※お問い合わせ：
環境福祉担当



「2月7日は北方領土の日です！」

1855年(安政2年)2月7日、択捉島とウルップ島の間を日露両国の国境線とする「日露通好条約」が平和裏に調印されました。

政府は、国後島、択捉島、歯舞群島、色丹島の北方領土が日本領土とされたこの日にちなんで、昭和56年に、2月7日を「北方領土の日」と定め、この日を中心に全国的に集会、講演等の行事を行い、この問題に対する国民の関心と理解を深めることとしています。

青森県にも、多くの四島出身者がいらっしゃる中、このような活動が実を結び、1日も早い北方領土返還が実現するよう、県民の総意を結集し、粘り強い返還運動を展開していきましょう。

お問合せ先：青森県総務学事課
(☎017-734-9093)

自動販売機の設置契約には注意を！

ジュースがポルノに？

最近、ジュースの自動販売機を置きたいと言って、土地賃貸借契約を締結させながら、実際にはポルノ雑誌やビデオ等を収納した自動販売機が設置されてしまい、契約解除できず困っている事例が発生しています。

契約にあたっては、収納商品をきちんと書類で確認すると共に、ポルノ雑誌等を収納しない旨、契約書に記載するなど十分注意しましょう。

◎有害図書類自動販売機の追放へ 「三ない運動」に取り組もう

- ・青少年に有害な自動販売機設置のための土地を貸さない。
- ・青少年に有害な自動販売機を置かせない。
- ・青少年に有害なものを自動販売機から大人が買わない

合格おめでとう

第135回 全国商工会連合会珠算検定合格者

3 級 相内 鮎佳 (今別小6年)

6 級 宮本 拓也 (今別小3年)

子育て学習開催

子どもを持つ全ての親のための子育て講座

期 日 平成17年2月19日(土) 午後1時～3時

場 所 町立中央公民館

対 象 子どもを持つ全ての親・子育て支援に関心のある方

講 師 日本助産師会青森県支部

性教育プロジェクト“あかり”

リーダー 松江 喜美代氏

演 題

『思春期の心を育てるために大切なこと』
～「食」と「性」の両面から考える～

●お問い合わせ：教育委員会 ☎35-2157

平成16年分所得税確定申告

個人で事業をしている場合、不動産収入がある場合などは確定申告が必要です。また、所得税が源泉徴収されたサラリーマンなどは、次の場合、還付申告をすることにより、所得税が還付される場合があります。

- ◎マイホームをローンなどで取得した
- ◎多額の医療費を支払った
- ◎災害や盗難があった
- ◎中途退職などのため、年末調整を受けていない

・受付月日

2月16日(水)～3月15日(火)の平日と

2月20日(日)・27日(日)

※還付申告は1月24日(月)から会場を設置しています。

・場 所 青森税務署

(青森市長島1丁目3-5 青森第2合同庁舎)

・問い合わせ 017-776-4241

2月は省エネルギー月間です。



◆行政相談所開設のお知らせ◆

相談は無料で秘密は守ります。

と き 平成17年2月19日(土)

午前9時～午後3時

ところ 中央公民館

行政相談委員 成 田 りせ子

(☎: 35-3860)

※当日、用事などで来所できない方は、自宅でも相談を受けますので、お気軽にご連絡ください。

●人権相談所開設のお知らせ●

相談は無料で秘密は守ります。

と き 平成17年2月9日(水)

午前10時～午後3時

ところ 中央公民館

人 権 相 談 委 員

高名和丸(☎35-2332)・藤田光雄(☎35-2224)

相内光穂(☎35-2820)・吉田せつ(☎36-2341)

※当日、用事などで来所できない方は、自宅でも相談を受けますので、お気軽にご連絡ください。

仙台入国管理局青森出張所開設

(青森港出張所及び八戸港出張所廃止)

平成17年2月17日から、仙台管理局青森港出張所及び八戸港出張所が廃止され、「仙台入国管理局青森出張所」が開設されます。「青森出張所」の所在地・連絡先は、現在の青森港出張所と同じで下記のとおりとなっています。

所在地: 〒030-0861

青森市長島1丁目3番5号

青森第2合同庁舎

☎017-777-2939

ペイオフ解禁の範囲が拡大されます。

平成17年4月以降は、当座預金や利息のつかない普通預金は「決済用預金」として全額保護され、定期預金や利息のつく普通預金などは、1金融機関につき預金者1人当たり、元本1千万円までとその利息が保護されます。具体的にどの預金が「決済用預金」に該当するか等の詳細は、金融機関等の窓口等にお問い合わせください。

※決済用預金とは、「無利息、要求払い、決済サービスを提供できること」という3要件を満たすものです。

お問い合わせ

東北財務局青森財務事務所総務課

☎017-722-1461

第31回町民スキー大会のお知らせ

◎大会期日: 平成17年2月13日(日) ◎集合場所: 体験交流センター

◎集合時間: 午前8時30分厳守

◎開 会 式: 9時

◎競技開始: 10時

※なお、中学生以上の一般の部については、当日申込ください。

お問い合わせ: 教育委員会 (☎35-2157)

今別町・知内町交流スキー大会は、町民スキー大会終了後行います。

まちの行事予報 2 / 1 ~ 3 / 10

イ

マ

ダ

ス

日 曜	行 事 予 定	〈場所〉
3 木	今別町消防団鎮火祭	今別八幡宮
4 金	第23回今別町社会福祉大会	開発センター
5 土	町民フェンシング大会	町立体育館
6 日	今別町消防団検閲	各屯所
11 金	建国記念の日 婦人演芸会	開発センター
13 日	町民スキー大会 今別町・知内町交流スキー大会	町営スキー場
26 土	スキーバジテスト講習・検定会 (～27日)	町営スキー場
3 月		
1 火	県立今別高等学校卒業式	

掲載を希望されない方は、届出の時に住民保険担当へ申し出て下さい。また、東奥日報・東奥ウェブについても同様に申し出て下さい。

勝 葛 島 米
野 西 中 田
つ 卓 正 幹
ま 也 栄 雄
(87)(32)(77)(65)
中 村 山 奥
沢 元 崎 平 部

お悔み申し上げます



戸

籍

の

窓

口

(12月1日から31日の届出分)

今別の姿 (平成16年12月31日)

面 積 125.26km²
人 口 4,138人 (－9)
男 1,955人 (－7)
女 2,183人 (－2)
世帯数 1,673世帯 (－1)
() 内は前月比

町の元気人 ⑪



岡中 由貴さん (今別)

楽しみながら町のPRに貢献したい!

田中さんは昨年3月高校卒業後、家業の×田中商店を手伝う傍ら、町のバドミントンクラブやよさこいチーム「つがる海峡ちゃが親童北天舞悠」、荒馬保存会などに参加し、町のPRにも積極的に活動する元気人です。

特に、よさこいチーム「津軽海峡ちゃが親童北天舞悠」代表の宮越龍美さんは、「由貴ちゃんは、チームのアイドル的存在。由貴ちゃんの若さに刺激され頑張っているんですよ」と絶賛しています。

由貴さんも、「若い人たちが交流に参加することにより、華やかさが増すと思う。私は身体を動かすことが好きなので、これからもできるだけ参加していきたい。同世代の仲間が増えたらもっと楽しくなるのに」と明るい笑顔で話してくれました。頑張れ元気人!

※町では、20代・30代の元気人を探しています。自薦・他薦かまいませんので、広報担当までご連絡ください。

町のたから ⑪



H14.7.10生

五十嵐 譲さん(浜名)の二男
魁^{かい}乙^とちゃん
たくましく元気で、心の優しい子に
なっしてほしい。
(母 利恵子さん願ひ)



H14.9.19生

最上 文人さん(奥平部)の長女
衣^い織^{おり}ちゃん
おてんばだけど、元気にすくすく育っ
てほしいです。
(母 美香さんの願ひ)

※町に住所を有する3歳以下(平成13年4月2日誕生日以降)の子どもさんを掲載しています。

今別町食生活改善推進員「親子の食育教室」より

「親子食育教室」のメニューの中から「魚のホイル包み焼き」を紹介します。簡単に料理できますので、今回参加できなかった方も家庭で子どもさんと一緒に、楽しみながら作ってみてはいかがでしょうか。

魚のホイル包み焼き

【材料 (4人分)】

たらの切り身…4切れ	しめじ……………小1パック
いんげん……………4本	たまねぎ……………小1個
マヨネーズ……………大さじ2	塩、コショウ…適宜
バター……………小さじ1	アルミホイル

【作り方】

- ①魚は水気をとり、塩、コショウをふる。
- ②たまねぎは皮をむき、うす切りにする。
- ③しめじは石づきをとり、一口大にほぐす。
- ④いんげんは、すじを取りななめ切りにする。
- ⑤②、③、④をバターでさっと炒め、マヨネーズを混ぜる。
- ⑥アルミホイルの中央に①の魚をのせ、舟形にして、炒めた材料をのせる。
- ⑦オーブントースターで12分焼き、うつわに盛る。



健康料理コーナー

12月定例会

平成16年度一般会計に
20,802千円を追加補正
総額25億65,772千円に

いまべつ
だより
あなたと
共にあゆむ
議会

No. 142

発行／青森県東津軽郡
今別町議会
編集／議会広報委員会

第351回12月定例会は12月10日招集され、14日まで5日間の会期で開催されました。
提案された議案は、一般会計では介護サービス事業繰出金、スキー場管理工事請負費、由四良川橋復旧工事費、給与改正に伴う人件費の補正が主なものです。
他に国民健康保険特別会計（事業勘定・診療施設勘定）及び介護保険特別会計（保険事業勘定・サービス事業勘定）水道事業会計の補正、条例改正3件、専決報告5件、今別町過疎地域自立促進計画の策定、監査委員の選任等16議案について、慎重審議の結果、原案どおり「承認」「可決」「同意」されました。
また、議員提案された議案についても原案どおり「可決」し、今別町選挙管理委員会委員4名、及び補充員4名の選挙も指名推薦により8名を当選人と決定いたしました。

◇各会計補正予算のあらまし

単位：千円

会 計 名	補 正 額	補 正 後 の 額
一 般 会 計	20,802	2,565,772
特 別 会 計		
国 保 (事 業 勘 定)	53,689	508,176
国 保 (診 療 施 設 勘 定)	—	280,868
介 護 (保 健 事 業 勘 定)	△61	286,557
介 護 (サ ー ビ ス 事 業 勘 定)	2,857	332,763
水 道 会 計		
収 益 的 支 出	158	107,842
資 本 的 収 入	—	7,300
資 本 的 支 出	—	55,903

◇一般会計補正予算でおもなもの

単位：千円

支 出	由 四 良 川 橋 復 旧 工 事 費	21,659
	介 護 サ ー ビ ス 事 業 繰 出 金	2,857
	ス キ ー 場 管 理 工 事 費	1,020

議 案

●今別町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

寒冷地手当について、平成20年度まで段階的に引き下げ支給方法を月割とした。

●今別町過疎地域における固定資産税の特例措置に関する条例の一部を改正する条例
過疎地域自立促進特別措置法の一部改正に伴い条例を改正するものである。

●今別町半島振興対策実施地域に係る固定資産税の特例措置に関する条例の一部を改正する条例
半島振興法の一部改正に伴い、条例を改正するものである。

専決・その他

●専決処分5件については、市町村合併に伴い構成団体に変更があったため組合規

約を変更するものである。

●今別町過疎地域自立促進計画の策定について

平成12年に策定した、今別町過疎地域自立促進計画の後期分を定めるものである。

◆議員提出議案

・平成17年度地方交付税所要総額の確保に関する意見書
可 決

◆請願書

・「食料・農業・農村基本計画」見直しに関する意見書採択を求める請願書

委員会付託

・WTO・FTR交渉に関する決議及び政府への意見書提出を求める請願書

委員会付託

人事関係

●今別町監査委員の選任

欠員となっていた議会選出監査委員に阿部修吾議員（今別）を選任したい旨提案され、議会はこれに同意した。

●選挙管理委員会委員及び、

補充員の当選

1、選挙管理委員

上山 等氏

（57歳・大川平）

小鹿信行氏

（65歳・今別）

鈴木源藏氏

（66歳・砂ヶ森）

新井田昭氏

（65歳・浜名）

2、選挙管理委員補充員

1、宮本平内氏

（73歳・村元）

2、山田一藏氏

（57歳・奥平部）

3、小鹿清春氏

（67歳・村元）

4、田中忠平氏

（66歳・今別）

（※任期は、平成16年12月15日から平成20年12月14日まで）



議長より当選証書を交付される選管委員

いっぱん質問

小鹿 勉 議員

町長選挙再出馬の考えは

質問

町長は就任時には、意欲を持って特別な思い入れがあったことと思います。

ところが、現実には町は財政難で、財政再建のために非常に苦勞し、取り組んでいることに敬意を表するものです。

17年には町長選挙があることから、町長には再度出馬し今別町民の幸福への土俵を構築していただきたいと願うものだが、町長の所信を伺いたい。

長井

私は先の選挙で町民の方々とたくさん

の約束をしました。

残りの任期中に一つでも多く実現できるよう努力したいと思っております。今の心境では次の選挙を考える余裕はございません。今は

危機的な財政を再建することと、町民の暮らしの向上に全力を傾注したいと考えております。

各地域の実情をしつかりと把握し、住民の方々と話し合いを持ち、議員の皆さんとも相談しながら再出馬については、6月頃に結論をだしたいと考えています。

町道編入を早急に

質問

宮本84-1の八甲荘前の私道を早急に町道に編入すべきと思うかどうか。また、浜名三九郎沢線は坂道であることから早急な舗装、補修が必要と思うが計画はどうなっているのか伺います。

当井

八甲荘前の道路は町道編入の認定、整備計画に入っていますので、これから土地所有者との協議、現地調査を行うこととなります。

建設

地調査を行うこととなります。

12月の定例会では、5人の質問者がありました。
その主な内容を要約してお知らせします。

浜名三九郎沢線については、現地調査をして財政と調整しながら進めていきたいと考えています。

ペイオフ解禁に伴い決済用預金の利用は

質問

17年4月からペイオフ全面解禁となりますが、町では無利息の決済用預金を使うことを考えているのか伺います。

長井

利息の付かない決済用預金を利用するかどうかは、県の対応、他市町村の動向を見ながら検討していきたいと考えています。

出納

農業用水路の整備を早急に

質問

遊休農地が増え用水路が埋まり、耕作地に水が流れない状況にあります。このため早急な用水路の整備が必要と考えますが、町の計画はど

うか。

当答 農業用水路の整備について、補助事業で採択が可能な箇所は町の過疎計画案にも提案しており、今後、必要な準備をしていく予定です。

町単独費での対応分は、財政とも相談しながらできる限り努力していきたいと考えておりますのでご理解願います。

嶋中 忠也 議員

三厩村との合併が破綻した理由は

質問

我が町は早くから三厩村との合併を目指して首長の話し合いや、事務的な会合、さらには議会でも協議をしてきました。しかし、三厩村は蟹田町、平舘村との飛び地三町村の合併となりました。我が町との合併が破綻した理由はなんであったのか。また、今別町は自立の道を選択するのか、将来は青森市を拠点とする東青一本になるのか、それとも三町村の仲間入りをするのか町

長の考えを伺います。

長弁 合併問題については、議員の皆さんと意識を共にしているものと認識しております。

町答 三厩村との合併がかなわなかった理由を聞かれても答えようがなく、むしろ三厩村からお聞きしたいところであります。

今後については三町村に仲間入りすることは考えていませんが、将来は東青一本化の合併もやぶさかではないとの考えです。

2006年度以降の予算編成は

質問

国が進めている三位一体改革の名のもとに、地方自治体は深刻な財政運営を強いられています。わが町も自主財源である税収が減っているのに加え、交付税減額により財政は非常に厳しい状況にあります。人件費等の削減や基金の取り崩しにより、2005年度までは予算編成もどうにかできるとの町長の説明であります。しかし、問題は2006年度以降の予算編成であります。三億から四億の財源不足

を何に求めていくのか。歳出の削減には限界もあることから、歳入増をどのように図っていくのか伺います。

長弁 ご質問のとおり平成18年度以降の予算編成は相当困難が予想されます。これまでも職員、議員各位のご協力をいただき人件費等の削減をするなど財政健全化に取り組んできました。今後は、財政赤字の根源であります町直営施設の民営化に全力をあげ、この危機的状況から脱却しなければならぬと強く認識しておりますのでご理解願います。

新幹線の駅舎周辺整備の推進を

質問

八戸から新青森間と新青森から函館までの新幹線着工は同時に行われるような報道がされており、非常に歓迎すべきことであります。そこで新幹線の駅舎が設置されるわが町としては駅舎周辺の整備を推進していく必要があると考えております。地域振興のうえからも新幹線開業に向けた準備を進めていただきたいと思うもの

で、町長の所見をお伺いします。

長弁 新幹線着工は来年度からの見通しであり、町としては関係機関と連絡調整を図りながら、駅周辺の整備について取り組むたいと考えております。

大川平小学校跡地利用の道路完成の時期は

質問

閉校となった大川平小学校跡地利用のために、県道14号から体育館への道路新設計画があるようですが、完成はいつごろの予定か伺います。

光弁 質問の道路については、平成19年度から平成20年度の2ヶ年事業として計画しております。原燃サイクルの助成金で平成20年度完成の予定です。

学校給食の赤字解消対策は

質問

地区座談会の資料でもわかるように学校給食センターの赤字が増えています。統廃合による学校数の減少、物

価の下落、人件費の賃上げもしていないことなどから経費節減になっていると思われませんが、年々赤字額が増えているのは納得できません。賄い材料費でも新鮮なものを安く仕入れるなどの工夫が必要と考えます。町では赤字解消対策についてどのように取り組んでいるのか伺います。

長弁 平成15年度の給食センター収支決算は、歳入は施設整備事業債と保護者負担分からなっており、歳出は給食施設整備のために借り入れた起債償還分、食中毒事故発生後の改善を図るための工事費、学校給食設置者の義務的経費等があります。これにより収支差引で収入の減となっているものです。起債の償還が平成30年度までであることから、それに見合う額が計上されることになり

ます。給食材料等の物資購入にあたっては、乳製品は県学校給食会からの購入、一般食材は町内の業者からの購入と経費節減に努めているところ

です。逼迫した財政事情にあることから、今後

も学校給食用物資の購入計画については合理化に努め、一層、経費の節減に努力していきたいと考えておりますのでご理解願います。

斎場勤務職員の待遇改善を

質問

精神的苦痛を伴う職場に勤務する職員は、普通の職員と比べて優遇されるべきと思うが、てんしよう苑に勤務している職員の待遇が劣悪と感じている。

斎場は、特殊な職場であることから特殊勤務手当の支給などについて、理事者にお願ひしていく考えがないものか伺います。

部 弁 斎場勤務職員の採用については広域事務組合で行っており、待遇の改善といたしましては、斎場勤務の職員のみならず組合全体の職員に係わることであると考えます。そこで、構成市町村の財政事情もあり、今後の状況を見極めながら組合と協議をして対応したいと考えています。

中島 邦彦 議員

次期町長選挙への出馬は

質問

厳しい赤字財政から健全な財政の確立に向け、小鹿町長には次期町長選挙に再出馬していただきたいと思うのですが、町長の考えを伺います。

長 弁 小鹿議員にお答えした通りですので、ご理解願います。

廃校となった学校の活用は

質問

町には統廃合により廃校となった学校の校舎、教職員住宅などの建物が放置されたままの状態にあります。財政の厳しい中で、希望者に売却するなどの考えがないものか。また、今後の活用計画等について伺います。

部 弁 現在四つの空き校舎があり、大川平小学校は地域活動の拠点として利用されており、二股小学校は、北海道新幹線開業に伴い利用されることを期待してお

ります。開智、大泊小学校は原則的には校舎を解体し、更地にして売却したいと考えていますが、厳しい財政事情のため時間を要すると思っております。

長島三千次 議員

国道280号拡幅整備の今後の見通しは

質問

国道280号の拡幅改良工事は綱不知地区一・二キロが完成しました。この道路は沿線住民の生活を支える重要な道路であり、残りの区間を早期整備していただきたいと思うのですが、今後の整備計画の見通しを伺います。

当 弁 国道280号については平成16年度は奥平部2期工事としてトンネルを含む延長九二〇メートルが採択され、現在は測量、設計が進められています。平成17年度には用地測量、用地買収をして工事に着手できる

のではないかと考えられます。今後、機会あることに要望していききたいと思っております。

急傾斜地対策としては、襲月地区急傾斜事業と奥平部2号区域急傾斜事業の工事が施工されており、両地域とも平成16年度完成と伺っております。平成17年度は奥平部1号区域を急傾斜事業として予定しております。

漁港整備について漁民の要望

質問

奥平部地区の漁港先端には誘導標識がありますが、小さいのもっと大きい標識の設置方が要望されています。砂ヶ森地区は漁港内の工事を行っています。完成はいつごろか伺います。また、11月26、27日の強風により東防波堤の一部が倒壊しブロック積み上げを要望されています。襲月地区は東側船揚場の改良と強風、高波により北防波堤が倒壊したため、ブロック積み上げのため、要望があります。大泊地区は最適な干場が完成し喜ばれておりました。今後は干

場の外側へのブロック整備の要望が出されております。これらの地域の要望の実現のため、国、県への陳情等を一層強めていただきたいと思います。

当 弁 漁港整備については、事業実施前に漁産協関係者、県関係、水監、林、農三者で協議の場を設け、両漁協や各地域の意見・要望を聞きながら進めております。

各地区からの要望につきましても、町の負担のない県の維持修繕工事などで対応するようお願いしているところですが、砂ヶ森漁港については、今年度工事では東側五十メートルくらい残りますが来年には完了できるものと聞いております。

佐藤 豪 議員

三位一体改革と町営施設の民営化

質問

地方分権の名のもとに進めている小泉内閣の三位一体改革は一部の大都市を除いて、ほとんどの自治体で赤字に

産業建設常任委員 会視察研修報告

産業建設常任委員会では、平成16年11月29日から30日の2日間、六ヶ所村相和物産と六ヶ所地域振興開発株式会社を視察研修しました。相和物産の有機物発酵処理システムは家畜糞尿・植物残さ・汚泥等を高品質な「堆肥化」に再資源化して、周辺地域の持続的農業を推進し、安全な農作物を地域に還元するものでありました。

地域の方々に、大変喜ばれている施設であると感じてきました。



有機物発酵処理システムの説明を聞く委員

議会の動き

(平成16年10月1日～12月31日)

16年

- 10月12日 郡議長会議
- 18日 施設運営特別委員会
- 26日 議会広報委員会
- 28日 議会事務局職員研修会
- 29日～30日 北郡・東郡議長・副議長交流会
- 11月1日 施設運営特別委員会
- 2日 町褒賞受賞式
- 5日 青森県高規格道路建設促進期成会総決起大会
- 町村議会広報研修会
- 11日 議員全員協議会
- 産業建設常任委員会
- 12日 議長・事務局長研修会
- 25日 議員全員協議会
- 29日～30日 産業建設常任委員会視察研修
- 12月3日 議会運営委員会
- 6日 産業建設常任委員会
- 10日～14日 第351回定例会
- 16日 東郡社会福祉大会
- 22日 議会広報委員会
- 24日 選挙管理委員当選証書交付式

町村議会広報研修報告

平成16年11月5日、青森市アラスカ会館において標記研修会が行われました。

前半は「議会広報 ここがポイント」と題して、広報コンサルタントによる講演が行われ、後半には県内町村の議会広報を基に「広報クリニック」を行い、議会広報編集について研修しました。

議会の内容を町民の方々にわかりやすく説明し、一人でも多くの方にご愛読いただけるよう、議会広報委員一丸となって努めていきたいと感じてきました。

(議会広報委員 阿部 修吾)



研修会に参加した議会広報委員

編集後記

暖冬・少雪と予想されたこの冬は大雪となり生活に支障が出ているようです。町民の皆さん毎日の雪かきご苦労さまです。

大雪の年は豊作であるとの例えがあります。今年は町民にとって良い年でありますよう願っております。

議会だよりについて皆様からのご意見・ご要望がありましたら是非お寄せください。議会広報委員一同お待ちしております。

(議会広報委員長

小鹿 勉)

議会広報委員会

委員長 小鹿 勉
副委員長 中島 邦彦
委員 長島三千次
委員 阿部 修吾